



2021年7月13日

U-18 高円宮杯 県リーグ加盟チーム指導者 各位

福岡県サッカー協会技術委員会
技術委員長 杉山 公一

「マッチウエルフェアオフィサー」認定講習会のご案内

記

1. 講習会のねらい

- ・この認定講習会は、福岡県サッカー協会技術委員会が力を入れている講習会で「暴力・暴言を用いた指導をしない、させない、許さない」をキーワードに暴力根絶に向けた取り組みです。
- ・監督やコーチが選手・審判への暴言、父母が審判への暴言、選手が相手選手や審判への暴言など様々なケースがあります。これらに一人一人が気軽に声を掛け合える状態を目指し、それを促進するためにその役割を担う人を設置して気づいたことを伝えたり声を掛けたりすることを目的とした講習会です。

2. 開催日時 2021年7月30日（金）17時～18時（予定）

3. 開催場所 筑紫台高等学校 体育館多目的ホール

4. 講師 ウェルフェアオフィサージェネラル 尾園 好 氏

5. 連絡 講習会受講者にはマッチウエルフェアオフィサーの認定証を後日交付。

*参考資料

＜ウェルフェアオフィサーの役割について（JFA 資料から）＞

日本サッカー協会（技術委員会）が、2015年にウェルフェアオフィサーを制度化して、「しない」「させない」「許さない」をキーワードに暴力根絶に向けて取り組んでいる制度である。スポーツは、楽しむことが前提で選手の安心や安全を確保すること、リスペクトやフェアプレーを推進すること、良いことや修正すべきこと等について、気づきに関係者に伝える役割をもつ立場になる。

○マッチウエルフェアオフィサー（MWO）

試合中に、審判アセッサーなどと協力をして、監督・コーチの選手・審判に対しての対応をチェックして、気づいたことを試合後に監督に伝える。